

○ J T を通じた認知症カフェ運営者育成に関わる事業【研修概要】

特定非営利活動法人 オレンジコモンズ

【趣旨】

認知症の初期段階からのケアが今、求められています。そのための役割を担う大事な機関のひとつとして「認知症カフェ」があります。しかし、「認知症カフェ」と言っても漠然とはイメージしやすいものの、いざ運営するとなると、どのように形作っていくか、思い描く人はそれぞれで、とっかかりを得にくいのが現実です。そのような時、実際に運営しているカフェをのぞいてみることで理解が進みます。今回、NPO 法人オレンジコモンズにおいて平成27年度京都地域包括ケア推進団体等交付金事業として、認知症カフェのための現場実習（O J T：オン・ザ・ジョブ・トレーニング）を行うこととなりました。

【研修対象者と費用】

京都府内で認知症カフェを開設しているか、これから開設しようとしている団体・機関の構成員。研修受講は無料です。

【研修場所】

オレンジカフェコモンズ（旧店名：オレンジカフェ今出川）

住所：

京都市中京区衣棚通丸太町下ル

（烏丸丸太町交差点の西3筋目を左折し南へ約30m）

同志社大学京町家キャンパス「江湖館」（こうこかん）

アクセス：

地下鉄烏丸線丸太町駅4番出口から徒歩5分

【研修日時】

平成27年6月～平成28年3月の日曜日のうち1日（10時～17時）

（研修に来ていただく日は、希望はお聞きできますが指定はできません。申込み受理後に、研修日程を調整させていただきます。）

【申込方法】

所定の応募用紙に必要事項を記載し、電子メールにてお申込みください。研修申込書はNPO法人オレンジコモンズのホームページからダウンロードあるいは府内関係機関にて配布。

（申し込み先）

NPO法人オレンジコモンズ カフェO J T研修係

電子メール：orange2012@yahoo.co.jp

FAXの場合は：075-771-9784

※申込み多数の場合など期間内に研修参加いただけない場合もあります。

【研修のアウトライン】

研修日の前に事前資料を送付いたします。事前資料にはO J T研修で学ぶべきポイント等が記載されています。O J T当日には下記の【研修の流れ】の要領で1日を過します。研修終了後にもフィードバックや関連研修を受ける機会が設けられます。

【研修の流れ】

- 1) 研修申込みならびに予約
- 2) 研修前に事前資料を受け取り、研修のポイントなどを前もって理解しておく
- 3) 研修当日

時間	内容
10時	現地集合 カフェの設営ならびにスタッフミーティングに参加
10時45分	オリエンテーション
11時	来店者対応準備
11時～15時	スタッフと来店対応 この間、スタッフと共にO J Tの形で研修を実施（スタッフから学ぶこと、スタッフの役割や動きを学ぶこと。またコーディネーターから学ぶことと、コーディネーターの役割と動きをまなぶこと）
15時～16時	カフェの片付けならびに1日の振り返り
16時～17時	振り返りのスタッフミーティング

- 4) 研修終了後、レポート提出とレポートへのフィードバックを受ける（郵送あるいはメールにて）
- 5) 認知症カフェに関するその他の研修会・講演会・図書などに関する情報を随時受け取る
- 6) 年度末、O J T研修受講生の振り返りのためのフォーラムに参加
- 7) 受講者には修了証を交付します。

【研修で習得する基本事項】

（事前資料に詳細は記載。副読本として認知症カフェハンドブックを使用）

※認知症カフェハンドブック（クリエイツかもがわ刊）は市販されています。

- ①認知症カフェの立地、カフェの設営、人員配置、カフェ飲食準備など
- ②認知症カフェでの接客について、特に認知症の本人・家族へのカフェの中での接し方について
- ③認知症カフェを運営する視点で、市民並びに専門職スタッフの役割やカフェでの動きについて
- ④認知症カフェと医療機関・介護サービス・その他の資源との関連について

【問い合わせ先】

特定非営利活動法人オレンジコモンズ 研修担当 青木

E-mail : orangecafe2012@yahoo.co.jp